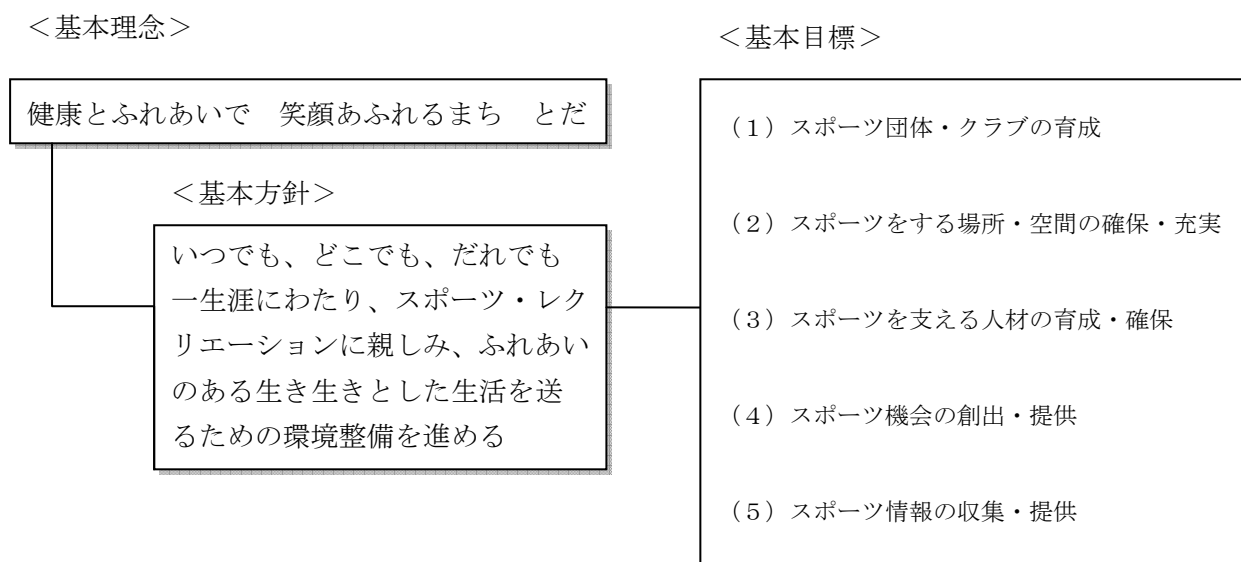


第3章 戸田市におけるスポーツ・レクリエーション 振興の基本的な考え方

本計画では、スポーツを通じて市民自らが、心も体も健康で、明るく豊かな市民生活の実現を目指し、基本理念を「健康とふれあいで 笑顔あふれるまち とだ」とし、基本方針と5つの基本目標をあらわしたものです。

ここでは、平成31年度における望ましい姿を数値目標に設定し、市民や地域、学校、スポーツ・レクリエーション関係団体、民間企業や団体が相互に協力して、その実現を目指します。

【基本理念・基本方針体系図】



1 基本理念

「健康とふれあいで 笑顔あふれるまち とだ」

スポーツ・レクリエーション活動は、健康で楽しい人生を送るための重要な要素であることはもちろん、明るく潤いのある社会の形成に役立つなど、私たちが生きていく中で必要不可欠なものと言っても過言ではありません。

そこで、上記「基本理念」を定め、本市のスポーツ・レクリエーション振興を推進していきます。

2 基本方針

基本理念に従うとともに、生涯スポーツ都市宣言の目標を実現するため、次の基本方針を定めます。

**「いつでも、どこでも、だれでも一生涯にわたり、
スポーツ・レクリエーションに親しみ、ふれあいのある
生き生きとした生活を送るための環境整備を進める」**

「いつでも」 各世代に応じて、いつでもやってみたいと思った時にスポーツ・レクリエーション活動ができる環境をつくります。

「どこでも」 市内のどこでも市民がスポーツ・レクリエーション活動に取り組める環境をつくります。

「だれでも」 子どもから高齢者まで、障がいのあるなしや男女の別にかかわらず、すべての人がともに参画し、誰でもスポーツ・レクリエーション活動に親しみ、ふれあいのもてる環境をつくります。

3 基本目標

基本理念、基本方針に基づいたスポーツ・レクリエーション振興を推進するために、5つの基本目標を掲げます。

(1) スポーツ団体・クラブの育成

誰もが参加しやすいスポーツ・レクリエーション団体、クラブの育成に向け、従来型の組織の充足・再編成等を積極的に推進するとともに、現在、市が重点的に取り組んでいる総合型地域スポーツクラブの育成・設立の推進を図ります。

(2) スポーツをする場所・空間の確保・充実

利用しやすいスポーツ施設の整備を図るため、将来のスポーツ施設の整備方針を検討し、既存施設の再整備、新設を推進します。また学校開放のさらなる利用促進を目指すための諸施策を検討するなど身近な場所・空間の有効活用の推進を図ります。

- (3) スポーツを支える人材の育成・確保
 スポーツ指導者やスポーツクラブ・団体の管理等、スポーツを支える人材の育成・確保を図ります。
- (4) スポーツ機会の創出・提供
 幼児から高齢者、障がいのある人など、その年齢・志向等に合わせたスポーツイベント・教室等の開催、スポーツプログラムを提供します。
- (5) スポーツ情報の収集・提供
 スポーツに関する情報の一元化を図り、web サイトなどにより、欲しい情報がいつでも、誰にでも見ることができ体制作りを推進します。

4 計画の指標

本計画によるスポーツ・レクリエーション振興の効果を明確に把握するために、指標として数値目標を設定し、その達成を目指します。

(目標年次－平成21年度～平成30年度)

- | | |
|--|--------------|
| ① 総合型地域スポーツクラブの数
→芦原地区を中心に育成支援を行う等 | 1箇所以上 |
| ② スポーツ施設の新設・再整備数
→市内公共施設の再整備を進める等 | 2施設以上 |
| ③ 市民のスポーツ等実施率(週1回以上)
→広報紙等によりスポーツ実施への啓発を行う等 | 50%(H18-27%) |
| ④ 学校施設開放の利用率
→中学校の利用率向上を目指す等 | 90%(H19-75%) |
| ⑤ スポーツ施設の稼働率
→平日日中の稼働率向上を目指す等 | 75%(H19-54%) |

第4章 計画の具体的展開

1 スポーツ団体・クラブの育成

誰でも参加しやすいスポーツ・レクリエーション団体、クラブの育成に向け、従来からある体育協会・レクリエーション協会・スポーツ少年団等の組織の充実を図るとともに、現在、市が重点的に取り組んでいる総合型地域スポーツクラブの設立、育成を推進します。

(1) 総合型地域スポーツクラブの設立・育成

『総合型地域スポーツクラブ』とは

地域住民が自主的に運営し、幼児から高齢者まで、様々な年代の人が参加でき、スポーツ・レクリエーションを楽しむことができるクラブです。従来の単一種目を行うクラブ等とは異なり、様々な種目のスポーツ・レクリエーションが行われ、自分の好みやレベルに合わせたプログラムに参加することができます。

総合型地域スポーツクラブは、地域住民の健康づくり、生きがいを促進し、地域コミュニティの基盤となることが大いに期待されています。

① 総合型地域スポーツクラブの設立

現在、戸田市初の総合型地域スポーツクラブである「芦原地区総合型地域スポーツクラブ」が設立され、活動しています。

② 具体的な施策

【芦原総合型地域スポーツクラブの育成】

設立間もない芦原総合型地域スポーツクラブの運営に対し、完全に自立できるまでの間、関係機関の協力を得ながら支援をしていきます。

【クラブ経営者及び指導者の育成】

クラブ運営スタッフの育成を図るとともに、指導者の育成を図ります。

【総合型地域スポーツクラブの設立】

芦原地区以外での総合型地域スポーツクラブの設立を目指します。

2 スポーツをする場所・空間の確保・充実

利用しやすいスポーツ施設の整備を図るため、将来のスポーツ施設の整備方針を検討し、既存施設の再整備、新設を推進します。また、学校開放のさらなる利用促進を目指すための諸施策を検討するなど身近な場所・空間の有効活用の推進を図ります。

(1) スポーツ施設の現況

① 設置状況

市内のスポーツ施設設置状況は、中心的な役割を果たしているスポーツセンターをはじめとして、施設が集約している「彩湖・道満グリーンパーク」、公園と一体化して整備されている北部・笹目・新田野球場、中町庭球場など県内でも有数の施設の整備状況を呈しています。

戸田市の公共スポーツ施設

【スポーツセンター】

屋内施設			屋外施設
第一競技場 (2, 116 m ²)	柔道場 (187畳)	弓道場 (4射場)	陸上競技場 (300mトラック)
第二競技場 (864 m ²) ※体操競技専用	剣道場 (432 m ²)	屋内プール (25m×15m)	テニスコート (6面) ※ナイター設備あり
トレーニング室 (320 m ²)	卓球場 (432 m ² 、14台)	幼児プール (15m×15m)	屋外プール (50m×18m)

【彩湖・道満グリーンパーク】 (屋外)

種類	名称	種類	名称
陸上競技場	400mトラック	テニスコート	9面
サッカー場	2面 (1面は陸上競技場内)	野球場	2面
ソフトボール場	7面		

【屋外体育施設】

種類	名称	種類	名称
野球場 (軟式のみ)	北部公園野球場 (ナイター設備有)	テニスコート	中町テニスコート (2面)
	笹目公園野球場 (ナイター設備有)	サッカー場	惣右衛門公園サッカー場 (一般貸出無)
	新田公園野球場	幼児プール	こどもの国

【屋内体育施設】

種類	名称
軽体育室	下戸田公民館
	福祉青少年会館
	笹目コミュニティセンター

市内公共スポーツ施設の所在地・電話番号一覧

施設名称	住 所	電 話
スポーツセンター	大字新曾 1 2 8 6	4 4 3 - 3 5 2 3
彩湖・道満グリーンパーク/ (財) 戸田市公園緑地公社	美女木 8 - 1 5 - 4	4 4 9 - 1 5 5 0
北部公園野球場	笹目北町 9 - 5	4 2 1 - 2 9 2 6
笹目公園野球場	笹目 7 - 1 - 1	4 2 1 - 2 9 2 6
新田公園野球場	美女木 3 - 1	4 2 1 - 2 9 2 6
中町テニスコート	中町 1 - 2 7 - 1	4 4 1 - 1 8 0 0 (内線 3 3 9)
惣右衛門公園サッカー場	笹目 1 - 3 8	4 2 2 - 2 7 3 5
こどもの国	本町 1 - 1 7 - 7	4 4 3 - 2 3 8 7
下戸田公民館	下前 1 - 2 - 2 0	4 4 3 - 1 0 2 1
福祉青少年会館	川岸 2 - 4 - 8	4 4 5 - 1 8 2 8
笹目コミュニティセンター	笹目 3 - 1 2 - 1	4 2 2 - 9 9 8 8

②利用状況

近年のスポーツ施設の利用状況は毎年増えており、スポーツ・レクリエーションを楽しむ人が着実に増えていることがうかがえます。

今後は、生涯スポーツを見据え、多世代、多目的活動が可能な施設利用やスポーツ活動を通じての地域づくりを展開していくことが必要と思われます。

(2) 公共スポーツ施設の整備

① スポーツ施設整備計画の策定

市内には、彩湖・道満グリーンパークをはじめとして、スポーツセンターなど多くのスポーツ施設が設置されています。しかし、老朽化等も目立つため、関係機関との調整により整備計画を策定し、バリアフリーも含め、より利用しやすい施設整備を推進します。

また、施設が市内中央地域から西部地域に多く、東部地域に少ない状況を勘案し、公共施設の建替え等に伴い、スポーツ施設を複合した施設の設置を推進します。

② 具体的な施策

【スポーツセンターの整備】

新曾地区の区画整理事業に合わせ、陸上競技場の整備計画（サッカー場を含めた多目的広場）を検討しています。

【東部地域へ複合スポーツ施設新設】

公共施設建替え等に合わせ、スポーツ施設を複合した施設の設置を推進します。

【既存スポーツ施設の再整備・バリアフリー化】

年次計画を立て、老朽化したスポーツ施設の再整備を進めます。また可能な限りバリアフリー化も図っていきます。

(3) 利用可能な施設・空間の有効活用

① 学校施設・民間施設の活用促進

現在、市内全小中学校の校庭・体育館等を登録団体に開放し、平成19年度は75パーセント（武道場・クラブハウスを除く）を超える利用状況となっていますが、年々団体も多くなり利用しにくくなる傾向が現れてきました。今後、各施設の利用団体を調査・分析し、活用方法を検討するなど、さらに利用率を高めていきます。

また、運営委員会機能の強化、開放時間の延長など利用しやすい学校施設開放を目指します。

さらに、市民の利用が増えている民間スポーツ施設の空き時間等の有効活用を推進します。

② 具体的な施策

【学校施設開放の充実】

学校ごとに設置されている学校開放運営委員会の機能を強化するとともに連携することにより、空き時間の有効活用や同一種目による合同利用の促進等を行い、施設利用の充実を目指します。

【民間スポーツ施設との連携強化】

民間スポーツ施設との連携を図り、市民が利用しやすい環境づくり等の検討を行い、スポーツ実施率の向上を目指します。

3 スポーツを支える人材の育成・確保

スポーツ指導者やスポーツクラブ・団体の管理等、スポーツを支える人材の育成・確保を図ります。

(1) スポーツ指導者の育成

① 質の高い指導者の育成

市民が様々なスポーツ・レクリエーションに取り組むためには、適切

な指導者の存在が不可欠です。

② 具体的な施策

指導者養成講習会の充実を図るなど、市民ニーズに対応した質の高いスポーツ指導者を育成します。

(2) スポーツ指導者の確保

① スポーツリーダーバンクの充実

市民の要望に応じた指導者の派遣ができる体制を充実し、市民がスポーツリーダーバンクを十分活用できるよう情報提供に努めます。

② 具体的な施策

【スポーツ指導者制度の検討】

県等関係機関の指導者養成講習会等を活用した財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者や財団法人日本レクリエーション協会公認指導者を養成し、スポーツリーダーバンクを充実するための助成制度を検討します。

【関係機関との連携強化】

体育協会・レクリエーション協会等の関係機関の協力を得て、有資格者の発掘・協力を求め、情報交換を行います。

4 スポーツ機会の創出・提供

幼児から高齢者、障害のある人など、その年齢・志向等に合わせたスポーツイベント・教室等の開催、スポーツプログラムの開発等を推進します。

(1) イベント・教室の開催・充実

① 多様な教室等の開催

市民がやりたいと思うスポーツ・レクリエーションを把握し、誰でも気軽に参加できる教室を開催します。

② 具体的な施策

【スポーツ教室の充実】

早朝、夜間等参加できる時間帯や曜日等、多様で選択できるスポーツ教室を開催します。

【障害者スポーツの推進】

スポーツに接する機会を増やすため、体育指導委員連絡協議会等関連機関の協力を得て、教室を開催します。

【生涯スポーツイベントの充実】

現在も行われている市民体育祭、レクリエーション大会、ウォーキ

ング大会等のイベントの内容を充実することにより、参加者の増加を図ります。

また、健康志向ブームに乗ってここ数年参加者が急増しているマラソン大会については、コースの状況から安全面を考慮し、開催方法の見直しを行い、さらなる充実を図ります。

(2)ボートコースの活用促進

① 県立戸田ボートコースの有効活用

人工の静水コースとしては日本一を誇り、周囲を大学や企業の艇庫に囲まれた「戸田ボートコース」は全国のボート競技者の憧れの場所となっています。市では毎年ボート教室を開催していますが、県立公園として県管理であることもあり、市民の利用は少ない現状があります。そこで戸田市のシンボルともいえるボートコースの有効活用を検討していきます。

② 具体的な施策

【市民イベントの検討】

戸田ボートコースを会場として毎年行われている「市民レガッタ」の規模拡大を検討するとともに、隣接駐車場で開催される「戸田ふるさと祭り」と協同したイベントの開催を検討していきます。

5 スポーツ情報の収集・提供

スポーツに関する情報の一元化を図り、web サイトなどにより、欲しい情報がすぐに見られる体制づくりを推進します。

(1) スポーツ情報の集約・充実

① スポーツ関連情報の一元化

市のスポーツ情報が誰にでもわかりやすく提供できるよう整備を進めます。

② 具体的な施策

【スポーツ関連情報の集約】

高齢者、青少年、子育て支援等、市の関係所管課等が保管している情報のうち、スポーツに関する情報の一元化を図り、集約した情報を提供していきます。

【web サイトの充実】

スポーツ・レクリエーション関連団体の情報等を追加し、web サイトの充実を図ります。